



# サフラン便り

第10号 16年8月15日発行

発行:佐賀県女性薬剤師会  
佐賀市本庄町大字本庄 1269-1  
TEL:0952-23-8931  
FAX:0952-23-8941  
<http://www8.ocn.ne.jp/saffron>

## 日本女性薬剤師会 会長決定

6月26日の日本女性薬剤師会の代議員会におきまして秋島ミヨ前会長の会長代行を勤めておられた近藤由利子氏が会長に選出されました。近藤会長は昨年佐賀の生涯研修にみえて、ご講演をいただきました。新しい日本女性薬剤師会にご期待ください。

日本女性薬剤師会会長 近藤 由利子 先生の御紹介

昭和29年 明治薬科大学卒業

昭和29年~40年 北海道大学付属病院薬剤部

昭和40年 東邦大学医学部付属大森病院薬剤部

昭和55年~平成4年 東邦大学薬学部講師 薬学博士取得(東京大学)

平成8年 北里大学客員教授 北里大学大学院客員教授

平成15年 北里大学薬学部研究員(薬学部長付)

先生は、これまで 大学(薬)、病院(薬)、開局(薬)の数々の

役職をご歴任されています。この全国組織である日本女性薬剤師会が

本来の活動の原点に立ち返り、日女薬らしくかつ医療全体の方向性を踏まえた業務展開に努めようとの考えのもとに活動されています。

日本女性薬剤師会全国研修会報告 ~「もっと考えよう!女性のからだとヘルスケア」~

新しい医薬安全行政の展開 厚生労働省大臣官房審議官 鶴田康則先生

(医薬品の開発、審査、流通について・医薬品等の安全対策について・監視行政指導について)

女性総合医療の実現 ジェンダー・スペシフィック・メディシンを考えるー

ウィメンズ・ウェルネス銀座クリニック院長 対馬ルリ子先生

(女性のライフスタイルの変化と健康問題・わが国の女性ヘルスケアの現状と課題・

女性の総合医療をめざして)

更年期から老年期女性のヘルスケアと薬剤師 小山嵩夫クリニック院長 小山嵩夫先生

(更年期からの脱却を・患者とのコミュニケーションの重要性・今、わが国で更年期からのヘルスケアにどのように取り組めばよいか・老年期を上手に過ごす)

HIV感染症と抗HIV療法 東京女子医科大学感染症科 藤 純一郎先生

~ HIV/AIDS患者さんのよき同伴者となるために~

女性でありながら、産婦人科はいつになっても敷居が高いものです。人に言えない女性の心、身体の問題を女性総合医療と位置づけ、私たち薬剤師も関係機関への橋渡しや投薬、検査薬のアドバイスが出来ればと思います。最新の女性のヘルスケアが講義されました。テキストが出来ています。県薬事務局まで。(宮地)

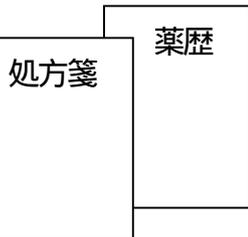


『ちょっと、一言』

私事で恐縮ですが、加齢による体の部品に不具合を感じ始めました。『ああ』と思いながらも、今まで患者さんの訴えを聞き流していた事に気付かされます。一人では何もかも体験できないので、老若男女問わずに生のお話を伺うと、本当にいい勉強になります。知らない事が一杯あるのは、知る楽しみも一杯あるということでしょうか。九山大会で何か一つ広がる事も楽しみです。(島田)

< 明日から使える調剤のチェックポイント > Vol. 6 監査 日本女性薬剤師会会長 近藤由利子著

処方箋、薬歴は服薬指導が終了するまで薬剤とともにまわす。



処方箋と照合して薬袋の記載を確認  
(患者名・用法・用量・投与期間  
調剤年月日・薬剤師名)  
薬袋と薬剤を照合する  
(錠、カプセルの名前・規格・数)  
(散剤の色・形状・重量・異物チェック)

水薬の場合も投薬ビンのラベルに記載されている患者名、用法、用量と液の色、場合によってはにおいを確認する。投薬目盛りの確認。異物チェックも。

薬理学ワンポイント講座 (徳洲)

脂肪細胞は単にエネルギーを貯蔵だけではなくてアディポサイトカイン(アディポとは脂肪、サイトは細胞、カインは作動因子という意味)という生理活性物質を分泌する内分泌細胞でもあります。アディポサイトカインの代表的4種をあげてみました。いずれもメタボリックシンドロームに関係します。アディポネクチン=インスリン抵抗性改善作用、抗動脈硬化作用がある。肥満者ではアディポネクチン産生が低下し、糖尿病を発症しやすくなり、また動脈硬化が進み脳梗塞などを起こしやすくなる。レプチン=中枢に働き摂食を抑えエネルギー代謝を増す。俗にやせるホルモンともいわれる。TNF-α(腫瘍壊死因子)=炎症促進物質として知られる。インスリンの分泌を阻害する。またインスリン受容体のチロシンキナーゼの活性を低下させインスリン抵抗性を招く。脂肪組織の増加で上昇。PAI-1(Plasminogen activator inhibitor type 1)=線溶系活性を阻害し血栓形成傾向を生じる。動脈硬化に関係する。脂肪組織の増加で上昇。

ピオグリタゾン(アクトス)は骨格筋や肝臓にあるアディポネクチン受容体に作用してインスリン感受性を増強します。またTNF-α産生抑制作用もあります。またACE阻害薬、アンジオテンシン受容体拮抗薬は、アディポネクチンを増加させ、TNF-αを減少させることが確認されています。

第68回日本循環器学会、new薬理学(南江堂) 調剤と情報7月号、日経DINo.81

日本女性薬剤師会の企画により「診療ガイドライン薬剤コース」のご案内を会報等でしています。研修会・勉強会に思うように出席できない方や自分の知識を改めて確認してもらう為の添削システムです。未就業、非会員の方に是非お知らせいただければありがたいです。

字余り煎溜(女薬版)  
猛書でも  
我が家には寒古鳥  
夢 尊敬 忘れて  
持つ夫婦仲  
夏休み  
親の期待は底知れず  
(野咲 花子作)